

**過激！刺激！感激！** (^o^)

子どものための<科学の祭典>・第1回

**大阪・科学フェスティバルは**

**大成功でした！報告・その②**



■8月7日（日）2016年度新企画！<科学の祭典>も楽しかった！

ワクワク・ドキドキで企画を提案をしたのが、昨年12月。それから、毎月<科学の祭典・実行委員会>を積み重ね、無事当日を迎えることができました。「**高大でも、こんな大きな子どもが楽しむ科学イベントができるのだ！**」と感動です。2階ブース全体の管理は佐藤リーダー。2階実験教室の運営は高松さんでした。また多くの皆さんに、ご協力いただき、**予想以上に素晴らしい子ども科学イベント**として成功させることができました。

**2017年度は、8月6日（日）を予定しています！**「子どものための<科学の祭典>第2回大阪・科学フェスティバル」に、スタッフとしてぜひご参加ください。

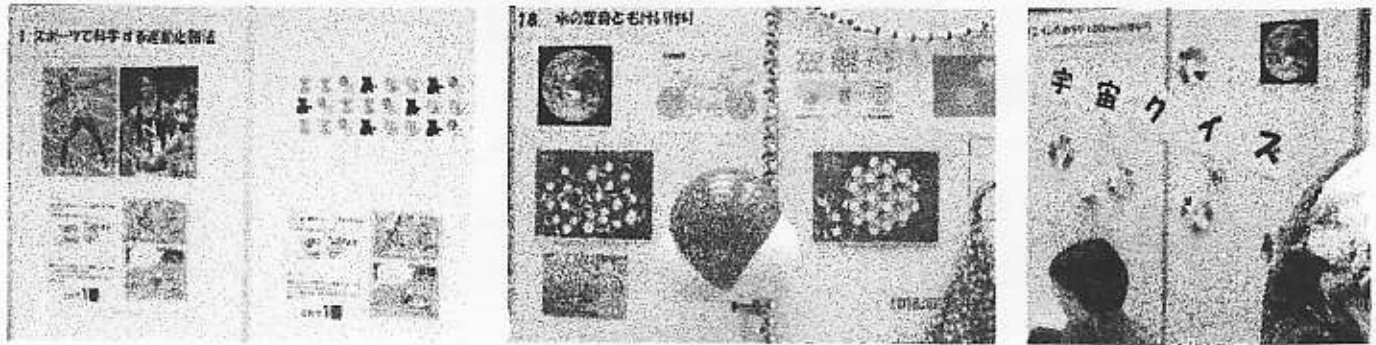


★丁寧なメールを送っていただき恐縮です。音田さんのエネルギーが乗り移ったようなフェスティバルでしたね。スタッフのみなさんも生き生きしておられました。子どもたちはもちろん保護者の方々の笑顔や驚きの表情がいっぱいでした。ブースの方は、手伝いに来てくれた井上さんのおかげで、なんとかやりきれました。**350人くらい**に作ってもらえたようです。音田さんのアドバイスでたくさん用意をしておいて良かったです。これまで碌に

お手伝いもしなくて申し訳なかったですが、最後に少しでもお役に立てて良かったです。ありがとうございました。 **ブースNo.8「磁石で作ろうキラキラ花火」担当・藤本真嗣**

\*

★高大の<科学の祭典>、おつかれさまでした。高大版は小学生対象でいいと思います。私の場合は後ろに大きな周期表を掲示していました。ほとんどの子どもはおそらく原子・分子は何も教わっていないと思います。高学年には、少し「こんな鉱物もみんな原子で出来ているよ」と話しました。その一言だけでもどこかに覚えてくれていると思います。むしろ、後ろにいたお母さんたちにはかなり関心度が高かったように思います。「この表は、化学で習ったけど石と関係あるのですか」と聞かれて「ええ、この石ころもみんな地球にある原子で出来ているのですよ」と言うと、「そうか！ものはみんな原子で出来ていますものね」と自分で納得しておられました。原子の周期表は「**いつでも、どこでも常に目の前に**」が私の願いです。高大版<科学の祭典>、だいたいの流れはわかったので、来年もできると思います。また、そのときはよろしく。 **ブースNo.4「石ころの中から宝さがし」担当・西村寿雄**



- どのブースも親切に教えて下さりありがとうございました。作品を持って帰ることができ、宿題として学校へ提出できそうです。「上手にできたね」の一声がとても嬉しかったです。また来年も楽しみにしています。
- 科学に対する興味を持つきっかけになればと思い参加しました。不思議な事象や工作を通じた科学の体験ができ 小3で理科を学校で学び始めた子供には充実した時間になったと思います。
- 親が教えられない科学について実験を交えて具体的に分かりやすく教えて頂いて、よい体験になりました。先生方の教え方が分かりやすかったです。ありがとうございました。興味のあるものも、人数が限られ できなかったものもあったので もしできたらもう少し人数わくを増やして頂けたら嬉しいです。タワシロボット今日もやれなくて残念でした。
- とても興味をもってお話しを聞いていました。また参加したいです。
- 竜巻とかのことがよく分った。スライムづくりが楽しかった。
- かなり充実の内容でした。それぞれ工夫をこらした実験、丁寧な説明をして下さるので 大人にとっても 子供にとっても楽しめる内容でした。子供がもう少し大きくなったら、また参加させて頂きたいので 今後とも是非続けて頂けると嬉しいです。
- 年長児ですが、どのブースも親切ていねいに教えて頂きとても楽しく参加させて頂きました。ありがとうございました。次回も楽しみにしています。
- 楽しく参加させて頂きました。ドライアイスとてもおもしろかったです。また開催して頂きたいです。ありがとうございました。
- ドライアイスとてもおもしろかったです。たくさんあって色々たのしめました。2Fで予約のものの表示をしてほしい (わかりにくかった)。

